

〈第1段階〉 建設候補エリアの決定

第1段階では、建設候補エリアの抽出を行い、その土地の状況やそれぞれの通学距離等を踏まえて、子どもたちの安全安心の確保、地域の防災拠点となり得る場所等の観点から検討を行った。

建設候補 エリア	考えられる 建設候補地	主な検討項目		主な内容	主な所見
		防災面・通学距離 その他			
① フリー下野 工業団地前 バス停付近	・馬瀬ハイツ北側 ・ほてい水産西側 【農地(農用地)】	×	河口からの距離	大湊川河口から300m	このエリアは、大湊川河口から300m程度しか離れておらず、津波浸水予測で2~4mの浸水区域内にある。 通学環境に関して、敷地は幹線道路に接続することは容易であるが、校区全体から見ると大湊町側に偏る。 通学手段として児童の大半が公共交通機関、スクールバス等の利用を検討する必要がある。 ◆候補地は2ヶ所
		△	津波浸水深さ	津波浸水深さは2~4m	
		○	校区全体から見る位置	大湊町側に偏る。	
		○	周辺道路の状況	幹線道路に接続可能	
② 下野工業団地 入口付近	・エスプリ美容院北側 【農地(農用地)】	△	河口からの距離	五十鈴川河口から500m	このエリアは、五十鈴川河口から500m程度しか離れておらず、津波浸水予測で2~4mの浸水区域内にある。 敷地は幹線道路に接続することは容易である。また、校区全体から見て、中心に近い場所になる。 ◆候補地は1ヶ所
		△	津波浸水深さ	津波浸水深さは2~4m	
		○	校区全体から見る位置	両校から比較的等距離にある。	
		◎	周辺道路の状況	幹線道路に接続可能	
③ フリー馬瀬口 バス停付近	・小林胃腸科内科付近 【農地(農用地)】	○	河口からの距離	宮川河口から900m	このエリアは、宮川河口から900m程度離れており、津波浸水予測で2~3mの浸水区域内にある。 接続する県道は、比較的交通量が多い上、周辺の道路は道幅が狭いことから、来校者の車両等の通過に支障を来たす恐れがある。 校区全体から見ると、西側に寄っているため通学距離に偏りが出る。 ◆候補地は1ヶ所
		○	津波浸水深さ	津波浸水深さは2~3m	
		○	校区全体から見る位置	校区全体の西側に寄る。	
		×	周辺道路の状況	接続する県道は交通量が多い。 周辺道路の道幅は狭小である。	
④ プロマーケット 付近	・プロマーケット付近 【農地】	○	河口からの距離	五十鈴川河口から600m	このエリアは、五十鈴川河口から600m程度離れており、津波浸水予測で2~3mの浸水区域内にある。 校区全体から見ると、南側に寄っているため通学距離に偏りが出る。 通学手段として児童の大半が国道23号を跨ぐことの問題や公共交通機関、スクールバス等の利用を検討する必要がある。 周辺道路は交通量が多い上、道路の幅員が狭いことから来校者の車両等の通過に支障を来たす恐れがある。 ◆候補地は1ヶ所
		○	津波浸水深さ	津波浸水深さは2~3m	
		×	校区全体から見る位置	校区全体の南側に偏る。	
		×	周辺道路の状況	周辺道路の道幅が狭小	